

絶好の観光シーズンを迎えた北海道の自然、文化、食等の豊富な観光資源の魅力を伝え、国内外の来訪客に道内の体験、滞在を楽しんでいただくため、北海道観光振興機構、JNTO(日本政府観光局)、民間事業者、地方自治体など幅広い関係者の協力を得て、「北海道ふっこう割」も活用しながら、国内外からの来訪者を改めて歓迎する「元気です 北海道／Welcome! HOKKAIDO, Japan.」キャンペーンを実施する。

4つの柱と取組事例

知ってもらう

- 共通キャンペーンロゴの設定
- 北海道観光振興機構、JNTO等による道内の魅力あふれる観光資源の国内外に対するきめ細かな情報発信
- JNTOと航空会社・旅行会社による共同プロモーション
- 関係省庁との連携による風評被害払拭のための情報発信

来てもらう

- 北海道全域での旅行商品や宿泊料金の割引支援（北海道ふっこう割）
- 航空会社、鉄道会社、旅行会社等による割引商品の設定

行ってもらう

- 北海道内の公共交通事業者による利用促進活動

楽しんでもらう

- 自然、文化を楽しめる体験・滞在型観光の促進
- 北海道内の観光施設、ホテル・旅館、飲食店、小売店、等の割引キャンペーン、クーポンの配布等
- 北海道内各観光地の特色あるイベント・キャンペーンの展開



<キャンペーンロゴ>



<SNS等を活用したきめ細かな情報発信>



<共同広告(イメージ)>



<北海道の観光名所や飲食店で楽しむ訪日外国人>

※ 下線部の一部は予備費を活用して実施

4つの柱と具体的取組例

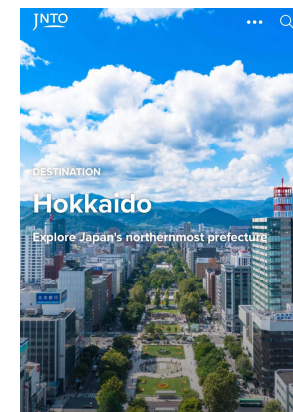
①知ってもらう

○北海道の秋冬の魅力について国内外へのきめ細かな情報発信

⇒動画制作、現地でのプロモーションの支援、webサイト、SNS、インフルエンサー等を通じて、観光客の受入には支障はないことや北海道の自然、文化、食等の魅力について、きめ細かな情報発信を実施。

(主な取組例)

- JNTOグローバルサイトにおける特設ページの設置、SNS等による北海道の魅力の発信【JNTO】
- 各市場における、JNTOと航空会社・旅行会社による共同プロモーション【JNTO】（実施中）
- JNTOが海外メディア・インフルエンサーを招請し、北海道の正確な情報や観光魅力を発信【JNTO】（一部実施済）
- ツーリズムEXPOジャパン(9/21-23)における情報発信【JATA、日観振、JNTO】（実施済）
- 我が国最大のインバウンド商談会であるビジット・ジャパン・トラベルマート（9/20-22）の機会にあわせ、JNTOが海外メディア・旅行会社を北海道に招請し、情報発信（中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、米国、英国、豪州、ロシア等15カ国・地域）【JNTO】（実施済）
- 国（北海道運輸局）、北海道観光振興機構、自治体が連携し、インフルエンサー、海外メディア等を招請し、情報発信（台湾（9/20～9/23）、英国・豪州（9/19～9/24）、中国（10/14～19）等）【北海道運輸局】（一部実施済）
- 知事メッセージや地震後の最新動画を集約し、海外旅行博やイベントで発信（インドネシア9/27、香港10/9、英国10/26）【北海道観光振興機構】（一部実施済）
- HTB制作海外向け北海道旅行番組「LOVE HOKKAIDO」を中国ほか6か国で放映【北海道観光振興機構】（一部実施済）
- 観光施設や宿泊施設が平常通り営業していることを動画で配信【函館市、旭川市、富良野市、小樽市、ニセコ町ほか】（一部実施済）
- キャンペーンロゴの設定・専用サイト立上げによる情報発信強化【JR東日本】



4つの柱と具体的取組例

①知ってもらう（続き）

○関係省庁との連携による風評被害払拭のための情報発信

⇒経済産業省、総務省、農林水産省等の関係省庁と連携した取組を実施。

（主な取組例）

- 被災地は復旧しているとのメッセージを国内外へ発信【経済産業省・観光庁】（一部実施済）
（9/26,27開催のカウントダウンショーケースにおいて北海道のPRブースを設置等）
- 国内外の見本市、海外の量販店やECサイト等を活用した北海道産品のPR・販路開拓支援【経済産業省・JETRO・観光庁】
国外：イオンマレーシア・香港等の海外の量販店でのPR、ECサイト「Red Mart（シンガポール）」による北海道コーナーの設置 等
国内：展示会（Gift ShowやFOODEX）において復興応援ブースを用意する他、百貨店、中小機構や商工会等と連携し、イベントの開催（例 北海道まるごとフェア 10/12-14@池袋サンシャイン） 等
- 北海道の観光地等を取り上げる放送コンテンツを制作し、海外で放送する取組を支援【総務省・観光庁】
- 台湾・香港の一般消費者・インフルエンサー向けに北海道の農泊地域へのモニターツアーを実施、モニターツアー参加者によるSNSでの情報発信、帰国後の座談会イベントの開催【農林水産省・観光庁】
- キャンペーンロゴを使用し、国内外のWEBサイトで、北海道の農泊地域の魅力を情報発信【農林水産省・観光庁】
- 訪日外国人を含めた国内外の旅行者が楽しみにしている地域の「食」や「文化」の魅力を発信するため、被災地産品フェアの開催等を働きかけ【経済産業省・農林水産省】



4つの柱と具体的取組例

②来てもらう

○北海道全域での旅行商品や宿泊料金の割引支援（北海道ふっこう割）

⇒北海道全域において、国内旅行者及び外国人旅行者を対象とした旅行商品や宿泊料金の割引・販売費用及びプロモーション費用を支援

○航空会社、鉄道会社、旅行会社等による割引商品の設定

⇒航空会社、鉄道会社、旅行会社等が、運賃の割引や割安な旅行商品の造成等を実施。
（主な取組例）

- 北海道発着国内路線の運賃値下げ【ANA、JAL】（実施中）
- 北海道発着の訪日外国人向け国内運賃を値下げ【ANA、JAL】（実施中）
- 新千歳空港発着の国内路線において「関西★札幌★応援セール」として片道888円～のセールを実施【ジェットスター・ジャパン】（実施中）
- 成田－新千歳路線において片道1,737円～のセールを実施【春秋航空日本】（実施済）
- 上海＝新千歳路線において運賃を約3割値下げ【春秋航空】（実施中）
- 復興支援「団体専用臨時新幹線」の新規運行等、北海道向け旅行商品の拡充・キャンペーンの展開【JR東日本】
- 「えきねっと・モバイルSuica」スペシャル商品（50%割引）の展開【JR東日本】
- 加盟する旅行業者にキャンペーン価格での旅行商品の販売を呼びかけ【日本旅行業協会】
- 北海道発着のフェリー航路の乗用車・旅客の運賃の値下げ【川崎近海汽船】（実施中）
- 宿泊客に宿泊料や買い物に充てられるクーポン券の配布を検討【NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構、阿寒湖温泉旅館組合】



さあ、でかけよう!
北海道

JALは、旅で北海道を応援します。



4つの柱と具体的取組例

③行ってもらおう

○北海道の公共交通事業者等による利用促進活動

⇒旅行商品の提供、ノベルティやクーポンの配布等を実施することにより、観光客の回遊を促進する。

(主な取組例)

- ・ 観光列車（ノースラインボーエクスプレス）の運行による魅力ある旅行商品の提供【JR北海道】
- ・ 復興と観光発展に向けたカンファレンス開催と、JR釧網本線と着地交通による道東周遊Nature Passプランを販売【WILLER】
- ・ 女満別空港において、市長、道幹部等によるお出迎え及びノベルティ配布【女満別空港】
- ・ 高速道路利用者にチラシやグッズを配布することで、回遊を促進【NEXCO東日本】
- ・ 車両等にロゴシール貼付するとともに、営業所やバスターミナル等にポスターを掲示予定【北海道バス協会、北海道地区レンタカー協会連合会、北海道ハイヤー協会、札幌ハイヤー協会】
- ・ 楽天トラベル上で使用できる宿泊・航空券パック・レンタカーの割引クーポン配布【楽天トラベル】



④楽しんでもらう

○北海道の観光施設等による割引キャンペーン、イベントの開催

⇒クーポンの配布等の割引キャンペーン、各種イベントを実施する。

(主な取組例)

- ・ 定山溪温泉2000円クーポン進呈&入浴料半額キャンペーン【定山溪観光協会】
- ・ シエスタハコダテ飲食テナント12店割引サービス【SPC函館本町開発】（実施中）
- ・ 地震で中止になった「はこだてグルメサーカス2018」の代替イベントとして、食をメインとしたイベントを開催【函館市】
- ・ さっぽろオータムフェスト復興応援! LINE Pay半額キャンペーン【さっぽろオータムフェスト実行委員会】（実施中）



9月15日(土)～10月31日(水)

キャンペーンの売上の一部を
北海道胆振東部地震の災害支援に寄付して災害復興を応援します

